洞爺村地域イントラネット基盤施設整備事業

注意:本ページの内容は、平成15年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場があります。

事業の概要

洞爺村役場に「情報センター(仮称)」を整備し、農業研修センターや学校等を光ファイバ及び無線LANでネットワーク化することにより、地域情報提供システムや公共施設利用予約案内システム等を構築し、住民サービスの向上を図る。

● 整備期間 平成15年度

● 総事業費 約88,000,000円

● 補助金額約 約29,000,000円

● 主な伝送路 光ファイバ(自営)100Mbps

● 接続箇所 14箇所(うち学校接続6箇所)

主なアプリケーション

(1) 行政情報提供システム

公共施設に整備した公共端末や家庭でのパソコンを利用して、住民が日常生活において必要とする行政情報、防災情報、生涯学習情報などの各種情報を提供する。 また、電子メール等を利用し、各種問い合わせ、相談を受け付ける。

(2) 映像中継システム

議会中継等が公共施設に配備された公共端末を通して、視聴することが出来る。

(3) 公共施設利用予約案内システム

公共施設の利用状況や予約など、直接市民が当該施設に出向くことなく、最寄りの公共施設に設置した公共端末や家庭のパソコンからインターネットを経由して、情報の入手や仮予約が行える。

